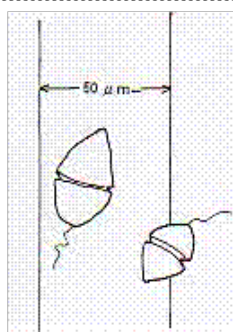


## 赤潮情報第30号 (八代海：ヘテロカプサ警報続報)

八代海で発生しているヘテロカプサ属は有害種  
(ヘテロカプサ サーキュラリスキーマ) であることが確認されました。

平成30年8月28日付け赤潮情報第28号で確認された楠浦湾におけるヘテロカプサ属について(海水1mlあたり440細胞)、種の同定を行ったところ、貝類に有害なヘテロカプサ サーキュラリスキーマ であることが判明しました。

本種は貝類に極めて有害で、本県でも過去に貝類の漁業被害が発生していますので、周辺海域で貝類の蓄養等をされている場合は、海況の変化や貝類の状態に十分注意してください。



ヘテロカプサ サーキュラリスキーマ

警報 : 50細胞/ml以上

注意報 : 5細胞/ml以上

※赤潮情報を御覧になる際は下のQRコードを御利用ください。

